

# GelongD DX001

## DX-001 可変システム 取扱説明書

はじめに  
この度は弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ドライバーに採用した DX-001 可変システムは、スイングに適したフィッティングを行うことができます。  
調整方法についてはマニュアルをよくお読みになり、事故の無いようにご使用ください。  
クラブの取り扱い方法につきましては、ゴルフクラブの取り扱い説明書をお読みください。



株式会社フォーティーン  
〒370-2123 群馬県高崎市吉井町神保 722  
TEL.027-387-8760 FAX.027-387-8763

www.fourteen.co.jp

### スリーブのポジション一覧表

ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8
ロフト角	±0°	+0.5°	+1°	+0.5°	±0°	-0.5°	-1°	-0.5°
ライ角	±0°	-0.5°	-1°	-1.5°	-2°	-1.5°	-1°	-0.5°
フェース角	±0°	+0.5°	+1°	+0.5°	±0°	-0.5°	-1°	-0.5°

### 各アイテム名称



### ウェイト ※別売り可

★は長さ別の標準装備ウェイト

1g	2g	3g	4g
★47.25	★47.75	★47.5	★46.75
5g	6g	7g	8g
★46.5	★47	★46.25	★46
9g	11g	12g	14g
★46.75	★46.5	★46.25	★46
16g			
★45.75			



### シャフト脱着時の注意事項

スリーブは商品購入時にはすでにシャフト先端に固定されています。

シャフト固定ネジは、ホーゼル側のゴムワッシャーにより、ホーゼル内に残ります。

N (NEUTRAL) のポジションに正しく装着されている状態です。

シャフトが正しく装着されていない状態ですので、左の図のようにスリーブを、ホーゼルの奥まで挿入してください。

### ロフト・ライ角変更の操作手順

ヘッドの仕様を変更するには、専用トルクレンチの先をシャフト固定ネジの六角（星形）の穴の形状に合わせてまっすぐ差し込みます。

片手で専用トルクレンチをしっかりと持ち、もう片方の手でクラブヘッドをしっかりと支えながら、シャフト固定ネジを時計回りとは逆に回転させて緩めて下さい。その際、シャフト固定ネジはゴムワッシャーによりヘッドから外れず、スリーブはシャフトとホーゼルから取り外す事が可能です。

次に選択したポジションをホーゼルに記された「1」に合わせます。スリーブの付いたシャフトを先端部分が完全にホーゼル内に入って見えなくなるまで差し込みます。

専用トルクレンチを用いてシャフト固定ネジを時計回りに締め付けてスリーブをヘッドに装着して下さい。シャフト固定ネジが完全に取り付けられたことを知らせる、カチッという音が聞こえるまで、しっかりと回転させて下さい。

(スリーブは、特定のトルクまで締め付けることにより完全に固定出来るよう設定されています。専用トルクレンチは「自動過剰締付防止機能付き」です。これはスリーブの固定に必要なトルクまで締め付けられるレンチ、という意味です。)

カチッ

### ウェイトによるバランス調整の目安

ウェイト重量	1g	2g	3g	4g	5g	6g	7g	8g	9g	11g	12g	14g	16g
バランス変化量 46inch	-9.5	-9	8.5	-8	-7	-6.5	-5.5	-5	-4.5	-3	-2.5	-1.5	標準
バランス変化量 46.75inch	-5	-4.5	-4	-3	-2.5	-2	-1	-0.5	標準	1.5	2	3	4.5
バランス変化量 47.75inch	-0.5	標準	0.5	1.5	2	3	3.5	4	5	6	7	8.5	10
	軽い						重い						

\* バランス変化量は目安です。

### ⚠ 損傷を防ぐために

■ウェイト、シャフト固定ネジとシャフトに固定されたスリーブ、およびウェイトポートの損傷を防ぐ為、以下の注意事項を守ってください。

■取り付け作業時に、ウェイトのネジ山とウェイトポートのネジ溝が、まっすぐに揃っていることを確認してください。この確認を怠ると、それぞれのネジ山やネジ溝に損傷が生じる可能性があります。その結果、ウェイトの取り外しや取り付けが出来なくなります。

■取り外しや取り付けの最中には、専用トルクレンチの先がウェイトとシャフト固定ネジの六角（星形）の穴に完全に、そしてしっかりと挿入されていることを確認してください。トルクレンチとクラブヘッドをしっかりと支え、トルクレンチの先端と六角（星形）の穴が常に垂直になる様に気をつけてください。取り付け中、ウェイトやシャフト固定ネジが完全に取り付けられたことを知らせるトルクレンチのカチッという音が聞こえたら、トルクレンチの締め付け回転をやめてください。

■専用トルクレンチ以外の工具による取り外しや取り付けを行わないでください。六角（星形）のネジ穴がつぶれたり、または接続部分が破損したりすることを避ける為です。ネジの緩みや破損の原因となり、クラブを正しく使用することが出来なくなります。

■プレーまたは練習の前には、必ずカチッとなるまで締め直し、スリーブやウェイトが正しく装着されていることをご確認ください。スリーブがホーゼル内部に、ウェイトがウェイトポートに適切に装着されていない場合には、コースを回ったり、ドライビングレンジで練習したり、スイングを試したりしないでください。これらが守れない場合、次のような状況を引き起こす可能性があります。

(1)土、ほこり、湿気、異物などがスリーブのネジ穴、ホーゼル内部、ウェイトポートのネジ穴の間に入り込むことがあります。これらはネジを損傷する可能性があります。スリーブやウェイトの再装着を困難、あるいは不能にします。場合によっては、クラブヘッドやホーゼルの内部に損傷が生じ、結果として、クラブの性能に悪影響を与えることにもなりかねません。

(2)スリーブがホーゼルに、ウェイトがウェイトポートに適切に装着されていない場合、スイングの最中にヘッドやウェイトが外れる可能性があります。



### 注意事項

### ⚠ 保管・お手入れ方法

(1)スリーブやウェイトの取り外しは、仕様変更と調整をする場合のみ行ってください。それ以外の場合は、スリーブのネジ穴、ホーゼル内部、ウェイトポートのネジ穴への異物侵入を防ぐため、クラブ保管時も含めて常時、各パーツを正しく装着したままにしておいてください。

(2)クラブヘッドのお手入れ時、またはその他いかなる場合においても、ホーゼル、スリーブ、ウェイトポートのネジ穴に液体が侵入しないように注意してください。クラブヘッドのお手入れ中は、スリーブやウェイトがすべて装着されていなければなりません。

(3)スリーブやウェイトの取り外しと取り付けは、異物が空のホーゼルやスリーブ、ウェイトポートのネジ穴に侵入したり、ネジ山に詰まったりしないよう、清潔な場所で行ってください。濡れたり汚れたりしたスリーブやウェイトはそのまま装着せずに、乾いた柔らかい布などで完全にふき取ってからご使用ください。

(4)ホーゼル穴やウェイトポートの中に異物が入った場合、各ネジ穴の底やヘッド内部に異物が落ちないように、ネジの穴が下を向くように持ち、きれいな布で取り除いてください。

(5)シャフトに装着されたスリーブの先端のネジ溝、ウェイトのネジ山、ウェイトポートのネジ溝には、いかなる種類の潤滑剤も使用しないでください。

(6)シャフトに装着されたスリーブの先端のネジ溝、ウェイトのネジ山は、研磨したり、ヤスリにかけたりするなどのいかなる改造や変更も決して行わないでください。

(7)ゴムワッシャーで止められているシャフト固定ネジは、無理に取り外さないでください。

### 注意事項

### ⚠ ゴルフ規則について

■ウェイトを外したままのプレー、およびラウンド中にスリーブによる仕様変更、ウェイトの交換を行わないでください。

(1)ドライバーは、米国のUSGA及び英国のR&Aによる「ゴルフ規則」を遵守しています。しかし、ラウンド中におけるライ角の変更、ウェイトの取り外しや取り付けをする行為は、規則第4条1a項3「正規のラウンド中、クラブ性能は調節その他の方法により故意に変更してはならない。」という規則に抵触し、ゴルフ規則の遵守不履行とみなされます。

(2)穴の開いたクラブヘッドは、USGAとR&Aによる「ゴルフ規則」の遵守不履行とみなされます。

附則第II条4a項には以下のように規定されています。

(3)「クラブヘッドの形状は大体において単純なものでなければならない。また、そのすべての部分は堅牢 (rigid) で、ヘッドの実質的な構成部分であるとともに、機能的でなければならない。単純な形状についてはこれを正確に、しかも包括的に定義づけることは困難であるが、単純な形状の要件に反するものとみなされ、したがって規則上許されないもの例として、(a) クラブヘッドを貫き通っている穴が含まれる。」

### 注意事項

